
多面的機能支払 メールマガジン

「農村ふるさと保全通信」 第68号(2019.7.22)

農林水産省農村振興局 多面的機能支払推進室



高めよう 地域協働の力!

多面的機能支払のメールマガジン「農村ふるさと保全通信」の第68号をお届けします。

今回の活動組織紹介では、組織内の役割分担を明確にし、効率的な運営を行っている組織と、地域内の障がい者支援施設の方々とともに農福連携で共同活動を行う組織を紹介します。

事務局からは、「多面的機能支払交付金経済評価ツール」について、Webマガジン「aff」の紹介、全国研究会の参加者募集案内について紹介します。

-----**第68号の目次**-----

1. 活動組織の活動紹介

☆ 鶴居村^{つるいむら} 資源保全協議会広域協定（北海道 阿寒郡^{あかんぐん} 鶴居村）☆

☆ 立野^{たての} 保全会（新潟県 佐渡^{さど}市）☆

2. 「多面的機能支払交付金経済評価ツール」について

3. Webマガジン「aff」で「農業・農村の有する多面的機能」を紹介しています！

4. 全国研究会の参加者募集開始！

（編集後記）

■ 1. 活動組織の活動紹介(1)

～ 鶴居村^{つるいむら} 資源保全協議会広域協定(北海道 阿寒郡^{あかんぐん} 鶴居村)～ ■

～地区概要～

北海道阿寒郡の「釧路湿原国立公園」上流部に位置する大規模酪農地帯を拠点に活動。

活動範囲は、草地 7013.5ha、農道 36.1km、水路 34.7km。



～主な取組～

◎本組織は、災害時の迅速な対応等を目的として、構成員、運営委員会、事務局それぞれの役割分担を明確にしています。異常気象等による災害が発生した場合は、その被災の規模に応じて、構成員の共同活動による対応か、外注による対応か、事務局と運営委員会の協議による決定を行い、被災箇所の迅速な復旧対応を可能にしています。

◎また、本組織では土砂流出防止対策として、排水路にある沈砂池の土砂上げを行っています。排水路は、特別天然記念物タンチョウの生息地「釧路湿原国立公園」へ流れる河川に合流することから、重要な保全活動となっています。

◎さらに、鶴居村では「村ぐるみ花いっぱい運動」が推進されており、組織の景観形成活動として、村花であるコスモスの植栽活動に力を入れています。交付金を活用することで、取組面積が拡大しています。

◎これからも効率的な執行体制のもと、多様化する構成員のニーズへの対応等、適切な保全活動に取り組んでいきたいです。



農用地法面の初期補修
(上：補修前、下：補修後)



沈砂池の土砂上げ



コスモスの植栽

■ 1. 活動組織の活動紹介(2)

～ 立野^{たての} 保全会(新潟県 佐渡^{さど} 市)～ ■

～地区概要～

新潟県佐渡島中央に位置する平地農業地域を拠点に活動。

活動範囲は、田 24ha、畑 1a、農道 1km、水路 3km。

～主な取組～

◎ 本地域では、農業者の高齢化により活動参加者数が減少し、農用地や水路等の地域資源の保全管理や構成員の確保が困難な状況となっていました。そこで、地域内にある障がい者支援施設「障がい者就労トレーニングファームチャレンジド立野」を運営するNPO法人立野福祉会に構成員として加入してもらうことで、現在、地域資源の保全管理と障がい者の就労に向けたきっかけとして、農福が連携した活動を行っています。

◎ 地域資源の保全管理活動としては、水路周辺の草刈りや水路内清掃を行っています。また、農村環境保全活動として農道脇に植栽したスイセンは、春になると見事に咲き誇り集落の農村景観の形成に大きく貢献しています。

◎ 高齢化により農業者の参加者数が年々減少する一方で、立野福祉会の参加者数は増加しています。本地区の多面的機能支払の活動は、地域の活性化はもとより、障がい者の自立支援にも繋がっており、今後お互いに支え合いながら活動を継続していきたいです。



水路の清掃作業の様子



スイセン球根の植栽の様子



植栽したスイセン（春の状況）

【立野保全会 副代表 後賀田 一則】

■2.「多面的機能支払交付金経済評価ツール」について ■

多面的機能支払交付金による地域資源の保全活動は、活動を実施する市町村に新たな資金がもたらされることにより、地域経済が活性化する効果（経済波及効果）も期待できます。例えば、交付金を支出された活動組織が、業者から種苗やコンクリートを購入すれば、それらの業者にも経済効果が波及します。農研機構は、このような効果を、地域の行政担当者や活動組織の方々が簡単に評価できるツールを開発しました。

ユーザーは、画面の説明に従って、活動を実施する都道府県・市町村を選択し、支出項目ごとに支出額を記入するだけで、専門的な分析手法に基づく波及効果を求めることができます。項目別支出額の入力が難しい場合は、日当、資材購入費など6つの大括りの支出額を入力するだけで自動的に細かな費用配分を推定する補助ツールもご利用いただけます。

結果の出力画面では、計算結果が、活動を行う市町村内、都道府県内、県外に分かれて表示されます。本ツールを、行政機関や関係団体が活動を促進するための施策の評価に活用いただければ幸いです。

○ツールのアドレス：<https://kinohyoka.jp> から「多面的機能支払交付金経済評価ツール」を選択

○詳しくは、以下の農研機構の HP をご覧ください

http://www.naro.affrc.go.jp/publicity_report/press/laboratory/nire/130991.html

多面的機能支払交付金経済評価ツール

ホーム > 多面的機能支払交付金経済評価ツール

Step 1
多面的機能支払交付金に関わる活動を実施する都道府県を選択してください。(必須)
都道府県を選択
1. 活動を実施する都道府県を選択

Step 2
多面的機能支払交付金に関わる活動を実施する市町村を最大6つまで選択してください。(必須)
市町村を選択
2. 市町村を選択

Step 3
3. 活動の支出額を項目別に入力

部門別投入額

No.	部門名	左の部門に播付けされる費用項目の例	町内への支出額 (円)	町外への支出額 (円)
1	耕種農業	種子、球根、もみから		
2	畜産			
3	農業サービス	土地改良区委託		
4	林業・水産業	苗木、丸木、樹皮 森林組合委託 水産物		
5	鉱物	砂利、砂、購入土 砕石、石材石灰石 石灰石		

エクセルからベスト

ベストした内容を選択

(左：データの入力画面(抜粋))

(下：結果の出力画面例(抜粋))

RESULT 経済波及効果の計測結果

生産誘発額(百万円)

	後方連関効果	所得連関効果	合計	投資一単位当たり
当該県	36.139	11.010	47.149	2.247
当該市町村	27.310	0.078	27.388	1.305
上記以外の県内	8.829	10.932	19.761	
他県	5.321	25.011	30.332	1.446
合計	41.460	36.021	77.481	3.693
自市町村内発生率	0.659	0.002	0.353	
自県内発生率	0.872	0.306	0.609	

付加価値誘発額(百万円)

この例では、交付金額100万円(投資一単位)に対して、活動を行った市町村に約130万円の波及効果(生産誘発額)があったこと、また全波及効果の約35%が当該市町村に波及したことがわかります。

【国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構（農研機構）
農村工学研究部門 資源評価ユニット】

■3. Web マガジン「aff」で「農業・農村の有する多面的機能」を紹介しています！■

農林水産省が配信する Web マガジン「aff」7月号の特集2「農業のめぐみ」として、「農業・農村の有する多面的機能」の紹介をしています。

水田や畑は、私たちが食べる作物をつくるだけではなく、生活をする上で大変重要な多くの「めぐみ」をもたらしてくれています。特集記事では、この「めぐみ」について、イラストや写真とともに分かりやすく説明しています。お知り合いの方に「農業・農村の多面的機能ってなに？」と聞かれたとき、ぜひこの記事をご活用ください。

詳細は以下の HP よりご覧ください！

○aff 7月号はこちら（農林水産省 HP）

http://www.maff.go.jp/j/pr/aff/1907/spe2_01.html

【農林水産省 農地資源課 多面的機能支払推進室】

■4. 全国研究会の参加者募集開始！■

全国の活動組織等の方々が一堂に会する多面的機能支払交付金全国研究会を開催いたします。本年度は、多面的機能支払交付金制度の5年間の総括に関する講演や事例発表、新しい取組としてパネルディスカッションを行う予定です。

7月19日（金）より当省ホームページにて参加者の募集を開始しました。活動組織の皆様や自治体、推進組織のご担当者様等のご参加をお待ちしております。

〈本年度の開催情報〉

▽日時▽

令和元年11月6日（水） 13:00～17:00（12:30 開場）

▽場所▽

一橋大学 一橋講堂（東京都千代田区一ツ橋2-1-2）

【東京メトロ半蔵門線、都営三田線、都営新宿線 神保町駅 徒歩4分】

【東京メトロ東西線 竹橋駅 徒歩4分】

▽一橋大学ホームページ▽

<http://www.hit-u.ac.jp/hall/accessjp.html>

▽テーマ（予定）▽

第1部 講演「多面的機能支払交付金制度5年間の総括と今後の展望」

- ・5年間の総括
- ・消費者から見た多面的機能支払交付金活動への期待

第2部 事例発表・パネルディスカッション

1) 事例発表

テーマ1：女性役員の活躍による活動の広がり

テーマ2：土地改良区との協力体制構築による活動の効率的な推進

2) パネルディスカッション

テーマ：女性の活動への参画、女性を含んだ組織づくり等について

▽詳細・参加申し込み方法▽

以下のホームページで詳細をご確認の上、「4.参加申込要領」からお申込ください。

http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamenn_kennkyukai19.html

▽申込一次締切▽

令和元年8月30日（金）12時00分まで

（参加申込の締切後、全国研究会の参加者について当方で決定し、参加者の決定通知をいたします。お申込が定員を上回りご参加頂けない場合も、その旨をご連絡します。）

▽昨年度の開催報告はこちら▽

http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai/jirei_kenkyu_kai/H30.html

【農林水産省 農地資源課 多面的機能支払推進室】

■編集後記■

梅雨も終わりに近づき、だんだんと蒸し暑くなってきました。去年まで夏でも冷房のいない北海道札幌市にいた私は、初めての東京で過ごす夏に期待と不安を持ちながら毎日を過ごしています。石川県の実家にいた時は、ある程度暑くなるまで冷房を我慢していたのですが、現在、私の部屋では湿気予防という名のもと、冷房が稼働しています。そのため、部屋の中では快適に過ごしています。近頃、温度変化が大きくなっておりますので、皆さまも体調と相談しながら、夏を乗り越える準備をしましょう！

◇バックナンバー◇

http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai/nouson_furusato_hozen/index.html



バックナンバーはこちらからもご覧いただけます！→

◇令和元年度多面的機能支払交付金のあらまし◇

http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai.html

◇「多面的機能支払交付金のロゴマーク」◇

ロゴマークは以下のサイトからご利用になれます。どんどんご活用ください！！



高めよう 地域協働の力！

http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai/nouson_furusato_hozen/H29/pdf/logo.docx

◇配信先メールアドレスの変更・配信解除等◇

メールアドレス等の変更やメールマガジンの配信解除等は以下のサイトから！

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/>

手続きにはパスワードが必要です。

お忘れの場合は、以下のサイトでパスワードを再発行して下さい。

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/re.html>

◇ご意見・ご感想等◇

メールマガジンに関するご意見・ご感想や取り上げて欲しいテーマ、ご自身の所属する活動組織の紹介文（300字程度）等に関するメールをお待ちしております！！

tamen_ml@maff.go.jp

【発行】

〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1

農林水産省農村振興局整備部農地資源課
多面的機能支払推進室（担当：新谷、藤田）
TEL：03-3502-8111（内線5493）
